



平成 29 年 12 月 25 日

各 位

会 社 名 タキヒヨー株式会社  
代表者名 代表取締役社長執行役員 滝 一夫  
(コード番号 9982 東証・名証市場第一部)  
問合せ先 取締役専務執行役員  
スタッフ部門統轄 武藤 篤  
(TEL. 052-587-7111)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 29 年 9 月 8 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成 30 年 2 月期通期 連結業績予想数値の修正 (平成 29 年 3 月 1 日～平成 30 年 2 月 28 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 74,700	百万円 △460	百万円 △380	百万円 2,500	円 銭 268.02
<b>今回修正予想 (B)</b>	<b>73,500</b>	<b>△700</b>	<b>△650</b>	<b>2,400</b>	<b>257.30</b>
増 減 額 (B - A)	△1,200	△240	△270	△100	—
増 減 率 (%)	△1.6	—	—	△4.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 2 月期)	77,952	1,101	1,089	676	72.55

#### 2. 平成 30 年 2 月期通期 個別業績予想数値の修正 (平成 29 年 3 月 1 日～平成 30 年 2 月 28 日)

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 68,100	百万円 △350	百万円 2,600	円 銭 278.74
<b>今回修正予想 (B)</b>	<b>67,000</b>	<b>△650</b>	<b>2,500</b>	<b>268.02</b>
増 減 額 (B - A)	△1,100	△300	△100	—
増 減 率 (%)	△1.6	—	△3.8	—
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 2 月期)	72,011	777	502	53.91

(注) 当社は、平成 29 年 9 月 1 日付で普通株式 5 株につき 1 株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1 株当たり当期純利益を算定しております。

### 3. 修正の理由

当第3四半期累計期間につきまして当社では、昨年度来の減収減益推移を回復すべく主力事業であるOEM(得意先ブランドの製造受託)・ODM事業(企画段階からの製造受託)の再構築に取り組んでいるところであります。

去る11月1日には、第3四半期中途段階にも関わらず営業部門の再編成に踏み切り、販路別の組織として平成27年3月に立ち上げた販売部を一旦解散し、アイテム別の組織である営業部に人的資源を集約するとともに、レディースを主体に営業部の再編成を行いました。

これにより、トレンド追随型となっていた企画・デザインのあり方を改めて見直し、トレンド発信力と高いファッション性を備え、新鮮さを訴求できる商品展開への取り組みに着手いたしました。

加えて、品番毎の採算の見極め、すなわち適正な商品原価の把握、物流費・人件費・物件費を踏まえた的確な価格設定に対する取り組みも改めて強化し、着実な収益力改善を図っているところであります。

しかしながら当第3四半期累計期間の経営成績につきましては、こうした取り組みが未だ成果に結びつかず、売上高は56,207百万円(前年同期比7.6%減)にとどまるとともに、売上総利益率の低下により、営業損失368百万円(前年同期は1,642百万円の利益)、経常損失282百万円(前年同期は1,640百万円の利益)となりました。一方、親会社株主に帰属する四半期純利益は、固定資産の売却益4,104百万円を特別利益として計上したことに伴い、2,619百万円(前年同期比1,605百万円の増益)となりました。

特に第3四半期(9月～11月)につきましては、第2四半期累計期間までの受注不足の挽回に取り組んでまいりましたが、売上高について下げ止まりつつあるものの、受注不足を取り戻すために、提示価格を抑えるとともに納期設定がタイトとなり、物流コストのアップなどを生じさせたことにより、想定よりも厳しい収益状況となりました。

第4四半期(12月～2月)につきましては現在の取り組みの成果をある程度見込めるものの、通期では、前回(9月8日)の予想に届かないものと判断し、改めて通期予想を修正することといたしました。

今後につきましては、現在の収益力挽回に向けた取り組みを着実に成果に結びつけ、業績回復に全力で注力して参る所存であります。

以上